

口腔機能低下を有する症例の術後退院経路についての検討

1. 研究の対象

2018年7月1日～2019年3月31日に当院で手術を受けられた65歳以上の方

2. 研究目的・方法

高齢者の術後退院経路予測における術前診察所見の有用性を検討する。術前問診・滑舌/嚥下テスト・簡易身体測定・短期記憶テストを含む術前診察結果、背景因子、手術関連因子、術後退院経路を検討する。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

- 1) 患者基本情報：年齢、性別、身長、体重、術前服用薬情報
- 2) 血液検査
- 3) 入院時診察所見（ADL問診事項・口腔機能診察・短期記憶テスト・下腿周囲経計測）
- 4) 手術関連情報：手術術式、手術時間、出血量
- 5) 術後合併症・退院経路

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

京都中部総合医療センター 患者相談係

研究責任者：

京都中部総合医療センター 外科 長田寛之

-----以上